

浪花おふくろファンド月次レポート

クローバー・アセットマネジメント(株)

〒540-0026 大阪市中央区内本町
1-1-8 アプリコ 201
Tel:06(4790)6210
Fax:06(4790)6203

愛称：おふくろファンド
追加型投信/内外/株式/ファンド・オブ・ファンズ



8月の投資環境と基準価額の動き

8月の世界の株式市場は、総じて堅調に推移しました。前月のレポートでもお伝えしましたが、過去半年ほど株式市場の逆風となっていた二つの要因、つまり政府債務問題などを抱える欧州への警戒感と、米国経済の悪化懸念の二つに、それぞれ改善が見られたことがその背景と考えられます。また、高止まりする失業率に代表されるように、景気の現状は依然として満足のいくものではないことから、欧米の中央銀行が一段の金融緩和に踏み切ることへの期待感が根強く、このことも株価下支え要因となりました。

欧州では、ECB(欧州中央銀行)のドラギ総裁から、スペインやイタリアなどの国債買い入れを通じた支援策強化の発言があったことが、市場の雰囲気大きく改善させました。ただ、欧州のいくつかの国からはこうした支援への反対や懸念も表明され、株価を一気に押し上げるには至りませんでした。

一方、米国では、雇用者数が市場参加者の事前予想を大きく上回り、景気の先行きへの不安が後退したことが株価を押し上げました。また、月の半ばに発表された小売売上高の好調な数字や、底打ちを示唆する住宅関連指標が相次いだこともプラスとなりました。

新興国の株価は、景気減速への不安が重荷となり、全体としてさえない展開となりました。日本株は、7月の不振を挽回する動きを見せましたが、中国の景気低迷が一段と懸念される中で、中国関連企業の株価が売込まれるなど、業種や企業によって株価の好不調が分かれてきました。

組入れファンドはいずれも値上がりしました。欧州株価と通貨ユーロが比較的堅調だったことを背景に、ALAMCO ハリス グローバルが最も大きく値上がりした一方、新興国の景気減速懸念でコムジェスト・エマージングの上昇率は小幅にとどまりました。

おふくろファンドの基準価額は、8月6日の8,040円を月間安値に、その後は緩やかに値上がりし、8月21日に月間高値8,477円をつけました。月末に向けて上げ幅をやや縮小し、8,150円(前月末比+2.15%)と小幅な値上がりで終わりました。

運用の状況

6月上旬のような調整局面がなかったため、買付は見送りました。お客さまからの資金流入により純資産額が増加したことから、8月末の組入比率は7月末(91.67%)を下回る90.93%となりました。

浪花おふくろファンド(愛称:おふくろファンド) 基準日:2012/8/31
<ファンド概況>

基準価額(1万円当たり)	8,325円
純資産総額	698,864,633
指定投資信託(組入れファンド)	4本
設定日	2008年4月8日
信託期間	無期限
決算日	毎年3月3日

<資産構成比率>

指定投資信託	90.93%
短期金融資産(コール等)	9.07%

(小数点第3位四捨五入)

<期間別騰落率>

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
2.15%	3.98%	-7.23%	2.71%	-4.30%	-16.75%

(小数点第3位四捨五入)

<組入れファンドの内訳> (基準価額:12/8/30付け、騰落率:12/7/30と比較)

ファンド名	基準価額	月間騰落率	組入比率
TMA長期投資	8,291円	2.81%	25.11%
さわかみ	9,900円	1.98%	15.56%
ALAMCOハリス グローバル	6,931円	3.65%	27.09%
コムジェスト・エマージング	8,405円	0.97%	23.16%

(小数点第3位四捨五入)

<基準価額の推移(円)>



携帯から基準価額をご確認いただけます



このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況や浪花おふくろファンド担当者からのメッセージやご案内などの情報提供を目的としてクローバー・アセットマネジメント株式会社が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通し、その他いかなる内容も作成日時時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク・コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書(交付目論見書)および約款・規程集、ホームページ(<http://www.728ofukuro.jp>)をご覧ください。投資については、ご自身でご判断ください。投資信託は、預貯金とは異なります。



浪花おふくろファンド月次レポート

クローバー・アセットマネジメント(株)

〒540-0026 大阪市中央区内本町
1-1-8 アプリコ 201
Tel:06(4790)6210
Fax:06(4790)6203

愛称：おふくろファンド
追加型投信/内外/株式/ファンド・オブ・ファンズ



当面の投資環境見通しと運用方針

8月は、夏場で取引参加者が少なかったこともあり、株価の動きがかなり小さな1ヵ月でした。ただ、動きの少ない時期の後に大きな変動が訪れることはよくあります。

上に振れるか下に振れるか予想の難しいところですが、プラス面としてまず挙げられるのは、9月に入ってECBが打ち出した国債の無制限買い入れです。スペインなどの国債利回りは、これまで債券投資家の警戒感から高止まりしていましたが、この発表を機に大幅に低下(値段は上昇)しました。赤字の大きな国は、高い金利を求められる結果、利息の支払いがかさんで赤字がさらに膨らんでしまう困難な状況にあります。この悪循環を断ち切ることができそうです。

また、欧州の銀行にとっては、保有する国債の価格下落による財務状況の一段の悪化を回避できる可能性が高まったことを意味します。欧州の銀行は、財務悪化への対応策として、貸出抑制(貸し渋りや貸しはがし)を進めていました。これが欧州域内だけでなく、新興国を含めて広く世界経済に悪影響を及ぼしてきたことを考えますと、欧州の国債利回りの低下は大きなプラス材料と言えるでしょう。

ただし、現在の欧州経済悪化の一因でもある財政緊縮は今後も続きますから、ECBの今回の動きで欧州景気が一気に盛り返すとまでは期待できません。また、ユーロの安定に不可欠と思われる金融機関の監督強化や財政の統合に向けて、調整に時間のかかる課題は山積しています。欧州問題が片付くのは、まだまだ先のことでしょう。

もうひとつの焦点は米国です。現在、QE3(量的緩和の第3弾)への期待が高まっていますが、景気回復にどの程度の効果を持つかわかりません。期待先行で上げた株式市場は、見極めに冷却期間を置く可能性もあります。また、2013年早々には、減税措置の期限切れなどによって景気が冷え込む懸念も残っています。

とは言え、これらの懸念要因が株価を大きく下落させるとも思えません。そもそも株式投資で最も危険な時期には、投資家の頭から懸念材料が消え去り、いい話ばかりが語られているものです。景気は拡大し物価は上がり、金融政策は引き締められているのが一般的です。楽観が支配して、利益や企業の純資産に比べて株価が割高な時こそ危険なのですが、そうした兆候は見られないのです。このため、当面は若干慎重な対応が必要と感ずるものの、基調として企業の成長に根差した株価上昇が続くと考えは変わっていません。

浪花おふくろファンド運用担当者 久保田徹郎

このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況や浪花おふくろファンド担当者からのメッセージやご案内などの情報提供を目的としてクローバー・アセットマネジメント株式会社が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通し、その他いかなる内容も作成日時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク・コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書(交付目論見書)および約款・規程集、ホームページ(<http://www.728ofukuro.jp>)をご覧ください。投資については、ご自身でご判断ください。投資信託は、預貯金とは異なります。

<各ファンドの組入れ上位10銘柄>

TMA長期投資ファンド 12/8/31			
銘柄名	国	業種	比率(%)
1 キーエンス	日本	産業用エレクトロニクス	4.6
2 NOVOZYMES A/S-B SHARES	デンマーク	素材	3.5
3 ミスミグループ本社	日本	商社	3.3
4 TESCO PLC	イギリス	食品・生活必需品小売り	3.2
5 BARRICK GOLD CORP	カナダ	素材	3.1
6 ファナック	日本	機械	3.1
7 デンソー	日本	自動車	3.1
8 エア・ウォーター	日本	基礎素材	2.9
9 キヤノン	日本	産業用エレクトロニクス	2.9
10 浜松ホトニクス	日本	産業用エレクトロニクス	2.8

さわかみファンド 12/8/31			
銘柄名	国	業種	比率(%)
1 トヨタ自動車	日本	輸送用機器	4.56
2 プリヂストン	日本	ゴム製品	3.76
3 花王	日本	化学	3.01
4 三菱重工業	日本	機械	3.00
5 国際石油開発帝石	日本	鉱業	2.31
6 信越化学工業	日本	化学	2.15
7 デンソー	日本	輸送用機器	2.13
8 パナソニック	日本	電気機器	1.79
9 本田技研工業	日本	輸送用機器	1.62
10 商船三井	日本	海運業	1.59

ALAMCOリス グローバル バリューストックファンド2007 12/8/31			
銘柄名	国	業種	比率(%)
1 INTEL CORP	アメリカ	半導体・同製造装置	6.0
2 CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	スイス	各種金融	4.3
3 STARWOOD HOTELS & RESORTS	アメリカ	消費者サービス	4.2
4 WELLS FARGO & CO	アメリカ	銀行	3.8
5 DAIMLER AG-REG	ドイツ	自動車・同部品	3.7
6 ALLIANZ SE	ドイツ	保険	3.5
7 CARNIVAL CORP	アメリカ	消費者サービス	3.5
8 PPR	フランス	小売	3.4
9 APPLIED MATERIALS	アメリカ	半導体・同製造装置	3.4
10 KUEHNE & NAGEL INTL AG-REG	スイス	運輸	3.4

ニッポンコムジスト・マーキングマーケットファンドSA 12/8/31			
銘柄名	国	業種	比率(%)
1 TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	台湾	情報技術	4.9
2 CHINA LIFE INSURANCE CO-H	中国	金融	4.3
3 HEINEKEN NV	オランダ	生活必需品	3.7
4 NHN CORP	韓国	情報技術	3.3
5 TENARIS SA-ADR	アルゼンチン	エネルギー	3.0
6 BUNGE LTD	アメリカ	生活必需品	2.9
7 PING AN INSURANCE GROUP CO-H	中国	金融	2.8
8 MOBILE TELESYSTEMS-SP ADR	ロシア	電気通信サービス	2.8
9 BHARAT HEAVY ELECTRICALS	インド	資本財・サービス	2.8
10 SAMSUNG LIFE INSURANCE	韓国	金融	2.8

「業種」の分類は各運用会社によって異なります。

さわかみファンド以外のファンドは、マザーファンドにおける組入れ比率です。



浪花おふくろファンド月次レポート

クローバー・アセットマネジメント(株)

〒540-0026 大阪市中央区内本町
1-1-8 アプリコ 201
Tel:06(4790)6210
Fax:06(4790)6203

愛称：おふくろファンド
追加型投信/内外/株式/ファンド・オブ・ファンズ



ファンドマネージャー 久保田徹郎からのメッセージ

～ ファンドマネージャーが交代します ～

2009 年 4 月からおふくろファンドの運用をさせて頂き、早いもので 3 年半がたちました。

この間、多くのお客さまと直にお会いし、たくさんの方から励ましや、時には厳しいご要望も頂戴しながら、充実した日々を過ごさせて頂きました。販売会社を通すことなく、また、複数の商品をトックえひっかえお勧めすることもせず、一つのファンドを長く持つて頂くことを通じて最終的にお客さまの財産づくりのお役に立つこと、そののみを目指した 3 年半でした。

ここに着任するまでこうした活動をしたことがほとんどなく、いわゆる「相場を当てる」ことと、そのための分析をすることが本業でしたから、お客さまに接することになった最初の頃は戸惑いと緊張の連続でした。今でも最初のセミナーのことは忘れられません。机に置いた原稿をほとんど棒読みするような、カチンカチンのセミナーでした。そんな拙い内容でも、お客さまは熱心に聞いて下さり、また温かい視線で見守って下さいました。

お客さまと接する回数が増えるにつれて、それ自身が新鮮で楽しい時間となりました。楽しいだけでなく、私が証券市場の中でこれまで経験してきたことを素直にお伝えすることが、もしかしたらお客さまのお役に立つかも知れないという、ささやかな自信のようなものも次第に生まれてまいりました。また、この月次レポートの 3 ページ目「ファンドマネージャーからのメッセージ」も、着任のご挨拶と自己紹介程度の軽いつもりで書いたのが始まりだったのですが、いつしか、私にとって最も重要な情報発信場所になっていきました。冊子にまとめてお客さまにお送りすることになるうとは、最初は考えもしなかったことです。

その冊子の最初の方(2009 年 6 月 10 日)にも書いたことですが、投資信託には元本の保証がありませんから、信頼して持ち続けられるかどうか、お客さまにとってとても重要な分かれ目となります。どんないいファンドでも値下がりすることは必ずあるからです。それも、1 日 2 日のことではなく、何ヵ月も、あるいは何年も調子が出ないまま、ということだってあるのです。

値下がりが続くと、見るのも嫌だと放置されたり、嫌気がさして売ってしまったりされる方が多いのは、ある程度仕方のないことかも知れません。そして、もっといいファンド(らしきもの)に乗り換えを繰り返す、「モグラたたき」を続ける方も少なくないようです。しかしこれでは、財産を増やすどころか減らす一方ともなりかねません。

これを避けるには、そのファンドがどんなファンドであるか、よく知っておくことが肝心です。買う前は勿論、買った後もできれば毎月、少なくとも年に 1 度は報告書を読むことが必要です。そこに書いてある運用状況と今後の運用方針が納得できるかどうか、じっくり考えるためにです。

おふくろファンドは、販売会社を通さず、自らファンドのご説明をしてお売りする、「直接販売」という形態をとっています。いい運用を目指すのは当然ですが、それだけではお客さまの財産が増えるとは限らないと思っているからです。そして、基準価額が下がっている時ほどむしろ買い時だという信念を持っているからこそ、別のファンドの販売に逃げるのではなく、一つのファンドにこだわることもできました。基準価額が下がっている時のセミナーは楽しみでしたが、それというのも、今ならたくさんのお客さまの口数を買って頂けるチャンスだと思っていたからです。私たちが目指してきたのは、ファンドの運用成績を上げることに加えて、「下がっている時に買いたくなるファンドづくり」だったのだとも思います。「つみたて」の冊子を作ってお客さまにお送りしたのもその一環でした。

そうした活動を道半ばで止めざるを得なくなったことは何とも残念であり、また、これまで支えて下さったお客さまに対して申し訳ない気持ちでいっぱいです。私たちの力が及びませんでした。おふくろファンドが持っている長期的な可能性を信じているからこそ、ファンドを存続させることを最優先した結果とご理解頂ければ幸いです。

「長期で企業に投資する」というこのファンドの基本的な考え方は、今後も変わりません。これまでも申し上げてきたことですが、株価を追いかけるのではなく、将来性のある企業が割安な時に投資してじっくり待つ、という投資の仕方は、お客さまの長期の財産形成に大いに有効だと考えています。おふくろファンドが組み入れている 4 本のファンドは、いずれも企業を選びを選んで投資しているファンドです。株価予想は半ばそっこのけで、投資先の企業の実態を調べ上げることと将来性を予測することに全力を挙げている会社が運用しています。ですから、10 月よりおふくろファンドの運用は弊社代表取締役の宮内鋭が引き継ぎますが、担当者が交代しようとも、ファンドの将来性は何ら損なわれることはないとは私は確信しています。市況変動の波をかぶって値下がりすることがこれから何度もあるでしょうが、そんな時はこれまでどおり、買い増しのチャンスと考えて頂ければと存じます。

末永くおふくろファンドを見守って下さいますよう切にお願い申し上げまして、私からの最後のメッセージとさせて頂きます。本当にありがとうございました。皆さまの益々のご発展をお祈り致します。

浪花おふくろファンド運用担当者

このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況や浪花おふくろファンド担当者からのメッセージやご案内などの情報提供を目的としてクローバー・アセットマネジメント株式会社が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通し、その他いかなる内容も作成日時時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク・コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書(交付目論見書)および約款・規程集、ホームページ(<http://www.728ofukuro.jp>)をご覧ください。投資については、ご自身でご判断ください。投資信託は、預貯金とは異なります。



浪花おふくろファンド月次レポート

クローバー・アセットマネジメント(株)

〒540-0026 大阪市中央区内本町
1-1-8 アプリコ 201
Tel:06(4790)6210
Fax:06(4790)6203愛称：おふくろファンド
追加型投信/内外/株式/ファンド・オブ・ファンズ

業務管理部からのお知らせ

【取引報告書の記載事項変更について】

2012 年 7 月 17 日から新システム移行に伴い、交付書類のレイアウト及び記載事項が変更されました。また取引報告書について、「残高口数」・「個別元本」が解約時にのみ記載されることとなりました。

今後、お取引の都度「残高口数」・「個別元本」等をお知りになりたい場合は、恐れ入りますが、弊社までお電話にてお問い合わせ下さい。

その際ご本人様確認として、氏名 住所 生年月日 解約代金の振込先をお伺いします。ご準備をお願いします。

また、現在 3 カ月毎にお送りしている取引残高報告書を、毎月交付することも可能です。そちらの書類には、残高口数・個別元本等が記載されておりますので、ご希望のお客様は、下記の方法により変更用紙をご請求ください。

< ホームページからの請求 >

「各種お手続き」 「変更用紙請求」フォームより用紙をご請求下さい。

< お電話での請求 >

「取引残高報告を毎月発行してほしい」旨をお申し出ください。

ご不明な点等ございましたら、弊社までお問い合わせください。

クローバー・アセットマネジメント株式会社
業務管理部

東京:03-3222-1220 / 大阪:06-4790-6200

(受付時間:平日 9 時～17 時)

E-mail: gyoumu@clover-am.co.jp

< 浪花おふくろファンド 毎月つみたてスケジュール >

引落開始月	引落日	約定日	新規申込 引落口座変更締切日	引落金額変更 中止締切日
平成 24 年 10 月	10 月 5 日(金)	10 月 18 日(木)	終了いたしました	9 月 24 日(月)
平成 24 年 11 月	11 月 5 日(月)	11 月 15 日(木)	10 月 3 日(水)	10 月 23 日(火)
平成 24 年 12 月	12 月 5 日(水)	12 月 17 日(月)	11 月 1 日(木)	11 月 21 日(水)

